

三重県立特別支援学校玉城わかば学園 ソーシャルメディア運用方針

「三重県職員のソーシャルメディア利用ガイドライン」に基づき、三重県立特別支援学校玉城わかば学園（以降、本校）におけるソーシャルメディア運用方針について、次のとおり定める。

1 目的

本校における事業を県民に広く周知すること及び災害時に補完的に情報発信することを目的とする。

2 利用するソーシャルメディアの種類

本校において活用するソーシャルメディアを、Twitter（ツイッター）とする。

アカウント名 wakaba_snes （snesはspecial needs education schoolの略）

URL https://twitter.com/wakaba_snes

3 情報発信の内容

(1)本校における事業に関する情報

(2)三重県及び三重県教育委員会、関係機関の事業に関する情報

(3)緊急災害時など校長が必要に応じて情報発信が必要と判断したもの。

4 ソーシャルメディアの運用方法

(1)担当者

ア ソーシャルメディア運用責任者

ソーシャルメディア運用責任者は校長とする。

イ ソーシャルメディア運用管理者

ソーシャルメディア運用管理者は教頭とする。

ウ ソーシャルメディア担当

ソーシャルメディア担当者を2名配置（情報管理委員）し、運用に係る環境整備等を行う。

(2)発信の頻度

発信は、必要な都度行うこととする。

5 ソーシャルメディアの発信、意見や質問への対応方法

情報発信機能のみの運用を基本とする。ソーシャルメディアに寄せられた意見や質問への対応はトラブルを未然に防止するため原則行わない。なお、次に記載した機能以外にも双方向の情報発信機能は原則行わない。

(1) ツイッターにおける意見や質問への対応

本校からは原則、フォロー、返信、リツイートは行わない。但し、公式アカウントの確認がとれる国または地方公共団体、学校等の運営するアカウントや県とイベントを共催する団体および個人へは行うことができる。

(2) その他、ソーシャルメディアにおける意見や質問への対応方法

寄せられた意見や質問については、双方向の情報発信機能は原則行わないため、対応しない旨、公式ホームページ及びTwitter（ツイッター）に記載し周知する。

6 成りすましの防止

成りすましなどを防止するため、次の対応を行う。

(1) 他の利用者からの意見に対しては、冷静かつ誠実に対応する。不用意な返信は行わない。

(2) 誤りがあった場合は直ちに訂正するとともに、お詫びの文書を掲載する。

(3) 公式アカウントにおいて、他の利用者の投稿を引用しない。

(4) 第三者が管理又は運用するページへのリンクの掲載は、投稿やページの内容を信頼性のあるものとして受け取られる可能性があることから、原則行わない。

(5) 本校ホームページ内において、利用するソーシャルメディアのサービス名と、当該アカウント名又は当該アカウントページへのハイパーリンクを明記するページを設けること。また、利用するソーシャルメディアのアカウントのプロフィール欄などに、当該アカウントを紹介している本校ホームページのURLを記載すること。

7 トラブルへの対応

トラブルが発生した場合は次のような対応をとること。

(1) 炎上状態になった場合

ア 反論や抗弁は控え、冷静に対応すること。

イ 問題になった部分を修正し、謝罪すること。

ウ 対応に時間を要する場合はその旨を説明するなど、不要な誤解を招かないようにすること。

(2) 成りすましが発生した場合

ア 当該ソーシャルメディアの管理者に削除依頼をし、ホームページ上で周知すること。

イ 必要に応じ教育情報課を通じて報道機関に資料提供などを行い、注意喚起すること。

(3) 事実と反する悪意のある内容が返信された場合

正しい情報を発信し、必要に応じてホームページへ誘導すること。